

中四国かわらばん

一般社団法人日本スクエアダンス協会 中四国統括支部 2024. 2. No. 45



ご挨拶

日本スクエアダンス協会 中四国統括支部
支部長 荒木 義 昭

年頭にあたり皆様のご幸福を念じ、併せてご繁栄をお祈り申し上げます。コロナウィルス感染症の影響でスクエアダンス活動において甚大な影響を受けましたが、中四国統括支部スクエアダンスジャンボリーや中四国統括支部講習会を開催することが出来ました。更に各クラブや県連の行事も開催されるようになり、私達のダンス環境も回復傾向に向かい始めたかと安堵しています。

しかしながらコロナウィルス感染症の影響で3年以上ビギナークラスを開催することが出来なかったクラブもあり、支部内会員数が減少している状況は変わっていません。その影響は未だに大きいと言えるでしょう。また、スクエアダンス愛好者の半分近くが75歳以上となっていることを御存じでしょうか？これからは「スクエアダンスをいつまでも楽しく踊るための工夫」を積極的に行う必要があります。また、将来もスクエアダンスが踊られている環境を維持するためには学校や地域の施設でのジュニア層への普及活動がとても重要になります。次代を担う若者層にスクエアダンスを受け入れて貰えるような方策を今まで以上に検討する必要があると考えています。スクエアダンスは、その活動を通じて「楽しいひととき」を共に過ごすことで、人の心や身体、生活を活性化させるきっかけとなります。また、その活動の中で仲間との人間関係を築き、コミュニケーションの促進を図ることにより「適切な対人的行動をとることが出来るようになる」社会的教育活動でもあると思っています。

今後は、平均年齢が上昇したスクエアダンス愛好者を考慮し「スクエアダンスをいつまでも楽しく踊るための工夫」の方策を積極的に行い、更に学校や地域の施設でのジュニア層への普及活動を行いながら「年齢の壁を超えて楽しいひとときを共に過ごせる環境」を作るため、皆さんと共に支部活動を進めていきたいと考えています。

2023年度 第1回総務委員会議事概要

開 催 日 2023年11月3日(祝) 10:00～13:50

開 催 場 所 Zoom会議

出席総務委員 荒木義昭、大石 詢、河村順子、中森博次、山内禮子、山岡浩二、上田 彰、
村澤 博、松本延三

その他の委員 (監事) 安元正明 (会計) 豊田 徹 (書記) 井早可代子 (敬称略)

審議・報告の内容

(1) 「2023年度中間決算」及び「2024年度予算」について

- ・上記2項目について会計担当豊田徹氏より詳細に説明がなされた。

(2) 中四国統括支部SD講習会について

【2023年度】

◇中国地区(広島県)

- ・安元氏より、講師報告・アンケート報告・決算報告がなされた。
- ・荒木氏より、弁当価格・会場使用料・広島県SD連合会から参加助成金が出されたこと等が報告された。

◇四国地区(愛媛県)

- ・荒木氏より、講習会は11月4日開催予定なので翌年3月の総務委員会にて報告する旨の説明がなされた。

【2024年度】

◇中国地区（岡山県）

- ・山内氏より、参加費は全日程18,500円、泊無し全日程9,500円を想定していること、研修終了時間を18時くらいとして夕食時間を遅らせることを検討中であることが説明された。
- ・荒木氏より、今後も支部講習会では日本FD連盟公認指導者検定を開催要項に入れる旨が告げられた。
- ・そのほかいくつか質疑応答があったのち、荒木氏が2024年度中四国統括支部スクエアダンス講習会（中国地区）の承認について承認を求めたところ、全員一致で承認された。

◇四国地区（徳島県）

- ・村澤氏より、会場確保は4月以降であり、開催日1案～3案、土日とも講習時間は10時～16時を予定していると説明され、また日連検定試験を希望者が有れば実施し、開催要項に入れると告げられた。
- ・荒木氏が、2024年度中四国統括支部スクエアダンス講習会（四国地区）の承認を求めたところ、全員一致で承認された。

(3) 中四国統括支部SDジャンボリーの件

◇第35回中四国統括支部SDジャンボリー結果報告

- ・河村氏より会計報告がなされ、会場費が高かったが30万円ほど値引きしていただいたこと、参加者が175名であったこと、経費負担金は1人500円であるが「中四国統括支部ジャンボリー開催規程」にもとづき、支部長の承認を得て1人300円としたことなどが報告された。

◇第36回中四国統括支部SDジャンボリー進捗状況報告（開催要項承認済）

- ・荒木氏より、日時・場所等の概略説明があった。
- ・上田氏より、予算について説明をされ、会場使用料の件、駐車場料金を負担する事により参加者が無料で駐車できることなどが併せて説明された。
- ・荒木氏より、土曜日開催の支部幹事会は13時に終了させ、その後に検定会となる旨の説明があった。
- ・荒木氏より、お土産は支部ジャンボリーでは持って行かなくて良いことになっており、総務委員は各県連の皆さんにお土産は要らない事を再度伝えて欲しいと説明された。
- ・そのほか、ホテルの確保について、スナックの件などについて質問や協議がなされた。

(4) ライセンス・ホルダー研修会及びスクエアダンス実技指導者ライセンス検定会

◇2023年度第2回ライセンス・ホルダー研修会

- ・荒木氏より、資料により第2回ライセンス・ホルダー研修会の説明がなされ（ライセンス委員会にて承認済）、S協からの実施承認書も既に届いていると報告された。
- ・大石広報委員長にホームページに掲載するよう依頼した。

◇第1回スクエアダンス実技指導者ライセンス検定会（山口市）報告

- ・荒木氏より、実施報告書・収支報告書にて説明をされ、収支における赤字部分の金額は当面、開催翌年にS協から補填される旨が告げられた。

◇第2回スクエアダンス実技指導者ライセンス検定会（今治市）進捗状況報告

- ・荒木氏より、実施要項に沿って説明がなされた。

(5) コーラー研修会報告

◇中国地区（2023年8月11日開催）報告

- ・荒木氏より、開催報告書・収支報告書にて説明をされた。
- ・コーラー育成に10年くらいの期間を要するので、今から育成する必要があるとあり、新規コーラー育成を盛り込んだ研修発表にしたいと述べた。

◇四国地区（2023年8月20日開催）報告

- ・上田氏より、実施報告・会計報告をされた。
- ・河村氏からコーラー研修会等の赤字部分は支部で予算を組んではどうかという提案があり、既に中四国統括支部の収支予算書はコーラー研修会として¥50,000を計上している。中国地区と四国地区に各20,000円ずつ計40,000円を組み込む事とした。

(6) S協 2023年度第2回理事会報告

◇日時 2023年9月2日9時～13時

◇会場 福岡国際会議場5階 504・505号室

◇内容メモ

- ・2027年全日本スクエアダンスコンベンションの当統括支部は中四国統括支部となっている。
- ・初心者体験会を開いた場合は支部長に知らせてほしい。
- ・S協実技指導者ライセンス検定の筆記試験の所要時間は、コーラー20分・シニアコーラー30分・コーラーコーチは40分にそれぞれ変更された。また、面接時間はコーラー・シニアコーラーは3分以内に変更された。
- ・統括支部活動費配分方法変更に伴う新配分金額について、中四国統括支部は2024年度から492,200円となり、62,800円程増額する見込みであることが荒木氏より報告がなされた。

(7) その他の議題

◇中四国統括支部財務委員(会計担当)増員に関する件

- ・荒木氏より、会計業務が増えているので2024年度から二人体制にしたい。支部長任命となっているので、八木仁子氏を候補に考えていることを告げた。

◇中四国統括支部長の支部内の行事出席について

- ・荒木氏から、支部内イベントにおける支部長の出席義務について再確認したい旨の発言があり、協議がなされ、「支部長は支部ジャンポリーと支部講習会につき出席義務を負うが、それ以外は義務を負わなくて良い」という方針が全員一致で可決された。

◇2024年度は統括支部長ほか支部役員改選の時期

- ・総務委員就任承諾書を送るため各県連で総務委員を選任する会議開催日および県連代表者が決まり次第、支部長へ連絡するよう総務委員全員に依頼した。

◇第66回全日本スクエアダンスコンベンション

- ・荒木氏は、2027年開催の全日本スクエアダンスコンベンションの主管は中四国統括支部となることを告げ、ダンス会場と宿泊は別でも構わないので開催出来そうな会場候補の情報を総務委員に求めたところ下記の候補があげられた。

岡山県 岡山コンベンションセンター(岡山駅近く)

山口県 KDDI 維新ホール(新山口駅近く)

島根県 くにびきメッセ(松江市)

香川県 高松駅近くにて建設中の施設がある。(2024年完成)

- ・2024年11月頃には、日時・会場を確定したいとの事である。また準備委員会も立ち上げる事となる。日程は、2027年9月3日(金)～5日(日)が候補としてあがった。

◇議事録署名人選任(2名)選出 上田 彰氏 山内 證子氏

◇次回総務委員会

- ・2024年3月20日(水)10:00～16:00 広島市東区民文化センター(2階ロビーギャラリー)

- ・2024年11月4日(月・祝)9:30～13:00 Web会議

(2023年度中四国統括支部第1回総務委員会議事録をもとにかわらばん編集部で作成)

■ 第32回中四国統括支部スクエアダンス講習会(中国地区)開催報告 ■

◇日時 2023年10月7日(土)9:30～17:30 10月8日(日)8:30～15:30

◇会場 サムシングホール ドルフィン

◇参加者 76名(講師・スタッフ・エンジェル:12名、受講生:64名)

◇報告者 広島県スクエアダンス連合会会長 安元正明氏

◇講師報告 各々の目標に向かって講習が進められた。

【A1コース(荒木)】女性更衣室と時間を分けて使用したが、受講生から準備や荷物管理が難しく部屋を分けてほしいとの要望があった。

【A2コース(安元)】最初は何気ないコールだったり、テンポに追いかけて意味のないコールを発していたのが、目的をもってコールするようになり、発表会では全員が成功した。

【MSコース(上田)】コーラーよりダンサーが元気で、笑顔で踊っていた。あとは、踊り込みあるのみ。

【プラスコース(原井)】ダンサー+エンジェル1名で2セット、常に踊ることが出来た。もっと休憩時間を増やした方が良かったかも(疲れた人が見受けられた)。

【RDキューアークコース(井早)】経験者からいろいろな質問が出てきた。講習生全員で取り組んだのが良かった。隣のコースからの音が大きくて部屋の配置を考えてほしい。

◇受講生アンケートより

【A1】・楽しくて解りやすかった。

- ・エンジェルダンサーが最初からいてくれたらもっと良かった。
- ・自分は経験があったが、新人の皆さんと大して変わらないのが良く解った。
- ・講師と受験生が近くなるような机の配置で個別に聞けたので良かった。
- ・たくさんほめていただき怒られなかった。頭の中はしんどいけど楽しかった。
- ・面白く丁寧に教えてもらい、コーラーへの憧れが強くなった。

【A2】・マイクをもって課題に挑戦するのは一番勉強になった。

- ・サイトコールの基本がわかった。自分が理解できてなかったのもわかった。
- ・新しい発見がありステップアップの動機付けになった。

【MS】・MSの大切さを感じた。普段していないコール(動作)があり勉強になった。

- ・丁寧に説明して貰えた。楽しくて踊りやすかった。
- ・会場が狭かった。

【PLUS】・例会と違う緊張感で少し疲れたが丁寧に教えて下さった。

- ・新しい発見があった。苦手なところは何度もしてもらった。
- ・再確認できた。思い込みで動いていたことがわかった。
- ・応用フォーメーションを学べた。もう少し時間を短縮してほしい。

【キューアーク】・目からうろこの部分があった。指導のノウハウも教えていただけた。

- ・ダンスクリニックもして頂いた。再確認できた。隣の音がうるさかった。
- ・内容がしっかり頭に入った。優しい教え方でした。
- ・和気あいあいだった。ワークショップのやり方など入れてほしかった。



◇会場等寄せられた課題

- ・狭かった。更衣室とコースの部屋が同じで分けて欲しかった。
- ・隣のコースの音が入ってきた。防音を考えて欲しい。朝、検定試験室の前で挨拶したら注意された。朝の挨拶は気がねなくしたいし、受験生にもいい環境を作って欲しかった。
- ・参加費をもう少し安くしてほしい。

第1回スクエアダンス実技指導者ライセンス検定会実施報告

◇開催日 2023年4月15日(土) 14:30~16:00(筆記試験)

2023年4月16日(日) 9:30~12:00(実技試験)

◇開催場所 かも福オンプレイス(山口市湯田温泉4-5-2) / プリンスホール(B)

◇実施種目 SDコーラー(2名受験/2名合格)

SDシニアコーラー(2名受験/1名合格) ※ただし実技試験は2名とも合格

CWD(2名受験/2名合格)

◇検証考察

- ・第2回検定会は支部ジャンボリー開催中に実施するが、第3回以降は会場費の低い施設がないか調査が必要と考える。
- ・中四国統括支部内でCWDの2層が1名しかいないので、将来の検定を見据えて2層を育成する必要があると考える。
- ・四国地区ではRDの1層が不在、かつ2層が2名という現状を鑑み、1層を育成する必要があると考える。

2023年中四国統括支部コーラー研修会開催報告

【中国地区】

- ◇開催日 2023年8月11日(祝・金) 10:00～16:00
- ◇開催場所 広島市東区民文化センター(ロビーギャラリー)
- ◇発表者 荒木義昭氏、原井耕治氏、安元正明氏、東 貢一郎氏
- ◇参加費 500円(昼食なし)
- ◇参加者数 20名(うちS協データベース登録数19名)

【四国地区】

- ◇開催日 2023年8月20日(日) 10:00～16:00
- ◇開催場所 善通寺市民会館(3Fレクリエーション室)
- ◇参加費 500円(昼食なし)
- ◇参加者数 10名



第36回中四国統括支部ジャンボリー開催要項

2024年中四国統括支部SDジャンボリーは、しまなみ海道が見渡せる四国・愛媛・今治で開催いたします。

日時:2024年4月13日(土)13:30～18:15 14日(日)9:30～15:30

会場:(一財)今治地域地場産業振興センター

〒794-0042 愛媛県今治市旭町2丁目3-5 TEL 0898-32-3337

主催:(一社)日本スクエアダンス協会中四国統括支部

主管:愛媛県スクエアダンス連絡協議会

コース	S協/1名	一般/1名
参加費: A:全日程(土日参加・日曜昼食付) ※夕食はありません	5,500円	6,500円
B:土曜日のみ参加 ※夕食はありません	3,000円	3,500円
C:日曜日のみ参加(昼食付)	4,000円	4,500円

参加定員:200名

受付開始:2023年11月20日(月)

締切:2024年3月30日(土)※コール・キュー希望者は、3月15日(金)



第2回スクエアダンス実技指導者ライセンス検定会実施要項

◇実施日時 筆記試験:2024年4月13日(土)13:30～15:30

実技試験:2024年4月14日(日)8:30～12:00

※実施時間帯は受験者数の増減で多少変更する場合があります

◇実施会場 (一財)今治地域地場産業振興センター 4F 第1研修センター

愛媛県今治市旭町2丁目3-5 電話 0898-32-3337

◇実施種目 (1)SD(コーラー コーチ/シニア コーラー/コーラー)

(2)RD(インストラクター コーチ/シニア インストラクター/インストラクター/キューア)

(3)CWD(シニア インストラクター/インストラクター)

◇検定員 荒木義昭(SD1層) 上田 彰(SD1層) 村澤 博(SD1層) 多田伸司(SD2層)

高口慶二(RD2層) 岸本こずえ(RD2層) 橋本 勉(CWD2層)

◇申込先 中四国統括支部ライセンス委員会 事務局 FAX:082-553-8524

E-mail:license.chusikoku@gmail.com

(受験種目・クラブ名・住所・氏名・電話番号をお知らせください)

検定を申し込まれた方に「実技指導者ライセンス検定(進級)試験受験申込書」を送りますので、記入のうえ上記ライセンス委員会事務局へ申込書到着後7日以内

に提出ください

- ◇問い合わせ 中四国統括支部 支部長 荒木義昭 (TEL: 090-7130-0578)
E-mail: rascal_earlybird_squares@ybb.ne.jp
- ◇納付先 ゆうちょ銀行 15100-62224401 荒木義昭
- ◇受験費用 SDコーチ/RDインストラクターコーチ 金 3,000 円
SDシニアコーラー/RDシニアインストラクター/CWDシニアインストラクター 金 2,000 円
SDコーラー/RDインストラクター/キューア/CWDインストラクター 金 1,000 円
(日本FD連盟の指導者資格をお持ちの方の受験費用は一律 1,000円となります)
- ◇申込期限 2024年3月7日(木) 必着 (受験費用納付をもって申し込み完了となります)
- ◇注意事項 (1)当日はコスチュームおよび不織布のマスク着用で参加ください
(2)換気するため室温が下がりますので暖かい服装で会場にお越しください
(3)各自筆記用具、音源、マイク等ご持参ください

第33回 中四国統括支部スクエアダンス講習会 (中国地区) 開催要項 (案)

- ◇日時 2024年10月5日(土) 13:00~6日(日) 15:40
- ◇会場 サントピア岡山総社 〒719-1142 岡山県総社市秦1215番地 TEL(0866)95-8811
- ◇講師 日本フォークダンス連盟公認指導者
西山登久雄氏 (日本フォークダンス連盟岡山県支部)
荒木 義昭氏 (アーリーバードスクエアーズ)
上田 彰氏 (松山スクエアダンスクラブ)
原井 耕治氏 (アステールナインスクエアーズ)
湯浅 英一氏 (岡山マスカットスクエアダンスクラブ)
- ◇参加費 全日程A: 未定 (全日程 宿泊・夕食・朝食・昼食付)
全日程B: 未定 (全日程 宿泊なし・夕食・昼食付)
土曜日のみ、日曜日のみ参加はご相談ください。
- ◇宿泊 サントピア岡山総社: ほぼツインで洋室か和室になります。シングル2室あり。
宿泊費、食事別で大体9,000円程度。ツインをシングル利用の場合1,100円増し。
- ◇申込先 岡山スクエアダンスクラブ 山内禮子
- ◇講習内容 コーラーコース 上田 彰氏 10名
メインストリームコース 湯浅英一氏 24名
プラスコース 荒木義昭氏 24名
アドバンスコース 原井耕治氏 24名
- ◇検定 3、4級の検定試験を、10月6日(日)に実施予定。

第37回中四国統括支部スクエアダンス講習会 (四国地区) 開催 (案)

- ◇開催日 <1案> 2024年10月19・20日(土・日)
<2案> 2024年10月26・27日(土・日)
<3案> 2024年10月20日(日)または27日(日)
2025年1月19日(日)または26日(日)(開場の状況により変更)
- ◇会場 徳島市「ふれあい健康館」または「中央福社会館」
- ◇講習内容 1. コーラーコース
2. MSコース
3. プラスコース
- ◇講師(予定) 濱田淳子 (FD徳島県支部長)
上田 彰 (松山SDC)
高口 慶二 (メリイメーカーズ)
村澤 博 (鳴門SDC)



※希望者があればFD検定試験を実施

緊急追悼投稿「安元正明さんを偲んで」

ダンシングシルバーズ廿日市 大石 詢



日本のスクエアダンス黎明期から西日本地区、広島県でのSD普及振興に多大な功績を残されました安元正明氏が、去る2023年11月13日、心筋梗塞のため82歳でご逝去されました。生前のご功績に感謝するとともに、心より哀悼の意を表し上げます。

安元さんは2年前のS協ニュースの中で「80歳の大台に乗った私ですが、少なくともあと5年はエキサイティングなコールをしたいと思っています」と言われていましたが3年も早く走り抜けてしまわれました。

安元さんは関西に工場のある大手の家電メーカーに就職され、1964年(60年前・23歳)に大阪でSDを始められ、SD仲間と「泉州プラマネーダーズ」を設立。また2年後には「大阪ワールドキャッツ」を設立し、コールの勉強を始められました。

その頃1967年2月(57年前)、広島では、西日本地区としては2番目となる「広島リトルスクエアーズ」が関東FD学連卒業者と広島YMCAフォークダンスメンバーにより誕生しました。4月頃に関西からコールの出来る方が5月連休後頃に転勤で来られると情報が入りましたが、春が過ぎ夏の海水浴が過ぎてもまだ来られず、9月になって来られたのが安元さんでした。その頃はSDの音響機材もレコードも驚くほど高価で、コスチュームのウエスタンシャツもなかなか購入困難な時代でしたが、初対面のときの安元さんの服装はカントリー風のスラックス、ウエスタンシャツに蝶ネクタイをされたお洒落なファッションで、眼鏡をかけられた凛々しい安元さんがしっかり印象に残っています。

その翌年、広島リトルスクエアーズは第1回ビギナークラスを開催し、全国・西日本地区のRDで活躍されてます高崎文昭氏が卒業され、第2回ビギナークラスでは原井耕治氏が卒業されました。もし安元さんが広島に赴任してこられなかったとしたら、高崎氏も原井氏もSDをされてなかったかも知れませんが、広島でのSD・RDの歩みはもっと遅くなったものと思います。

広島で1クラブのみではSDの発展は限度があり、在籍の3コーラーで新たなクラブを設立しようと、1991年にアステールナインスクエアーズ、1997年にアーリーバードスクエアーズ広島、安元さんが設立された東広島スクエアダンスクラブが次々と誕生し、さらに2008年にも県北の三次市に「カーターズベルスクエアダンスクラブ」が設立されました。

安元さんは、4年前からのコロナ禍や高齢化による会員減、コーラーの高齢化によるクラブ存続を危惧され、これからの5年間は新しいコーラーの発掘・育成が大事だと、その先頭に立たれて広島県連、中四国統括支部、県・支部講習会と精力的に活動してこられました。

私たちは安元さんが心から愛したこの素晴らしいスクエアダンスの火を消すことなく、もっと多くの新しい仲間と一緒に楽しく大きくその輪を拡げて行きましょう。

そのことを改めて肝に銘じるとともに、心より安元正明様のご冥福をお祈り申し上げます。合掌。



広島・中国地区スクエアダンスの黎明期を支えた人たち。前列右から二人目が安元氏。一番左が追悼文を執筆した大石氏

東広島スクエアダンスクラブ S協代表幹事(会長)変更のお知らせ

安元さんの急なご逝去により、東広島スクエアダンスクラブの新会長及びS協代表幹事に下記のとおり高見涼子さんが就任されましたので、お知らせいたします。

会 長 (代表幹事) 高見 涼子

電話番号 082-434-2963 (FAX 共) 携帯電話 090-8603-7698

住 所 〒739-2124 東広島市高屋町郷651-5

Eメール takami0910@outlook.jp

♪ ためになる記事 ♪

日本スクエアダンス協会は、2023年9月に次のとおり「ダンサー、クラブリーダー及びコーラーへの指針」を改訂しました。コロナ禍でクラブ例会やパーティーを開くことのできなかった期間が続きましたが、コロナが第5類に分類変更されたことなどからようやく「解禁」された感があります（油断は禁物ですが）。改めてこの指針を確認して、これからダンスを心から楽しむための「よすが」にしましょう。

ダンサー、クラブリーダー及びコーラーへの指針

2023年9月2日改訂

日本スクエアダンス協会はダンサー、クラブリーダー及びコーラーに対し、スクエアダンス・プログラムに関する指針を次の通り示します。

- 1) 全てのプログラムにおいて質の高いダンスが踊られることを奨励します。
- 2) ダンサーが現在踊っているプログラムを時間をかけて十分に楽しむことを奨励します。コーラーには、ダンサーが現在踊っているプログラムに飽きることなく継続して楽しめるよう日々研鑽することを求めます。
- 3) 上位のプログラムが存在するからと言って、それがより上級なプログラムであることを意味したり、ダンサーが学ぶことを奨めるものではありません。
- 4) 質の高いダンスが踊られるための条件を次に示します。
 - ① コールされたことを十分に理解している。
 - ② 色々なコーラーで踊った経験がある。
 - ③ 定義に従って踊ることが出来る。
 - ④ 様々な隊形から十分に踊り込んでいる。
 - ⑤ 正しいスタイリングとマナーを身に付け、笑顔を絶やさず、セットのメンバーを思いやることができる。
 - ⑥ 質の高いダンスを踊ることの大切さを理解したコーラーから適切な指導を受けられる。
- 5) 上位のプログラムを学ぶために必要とされる、現行プログラムの踊り込み時間は個人個人で異なりますが、MSからPLUSに進む場合は、少なくとも2年間MSを踊った経験があることを強く推奨します。
- 6) アドバンスやチャレンジを学びたいと思っているダンサーには、さらに次のことが求められます。
 - ① さらに複雑なダンスを探求する好奇心を持っている。
 - ② 学ぶための時間を確保できる。
 - ③ 様々な隊形や、隊形の中での自分の位置と方向を認識することができる。
 - ④ コールの概念を理解すると共に、それをダンス中に応用することができる。
 - ⑤ MSプログラムを常に尊重し、MS及びPLUSのフロアで質の高いダンスの範を示すことができる。
 - ⑥ 所属クラブを大切に、ビギナークラス等の普及活動やクラブ運営に必要な仕事に協力することができる。
- 7) クラブリーダーとコーラーには、急いで上位のプログラムに進もうとするダンサーに対して適切な指導をすることを求めます。

